

さわやかの大山白寿丸だより

暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。夏バテ対策をしっかりと行き、元気に今夏を過ごしたいですね。

さて、8月2日から全国高校野球選手権大会が開催されます。毎年、真っ黒に日焼けした高校球児の一生懸命な姿を見て感動し、僕が高校球児として甲子園を目指して仲間と一緒に思い出がよみがえってきます。一つの目標にみんなで頑張り、みんなで悔しかつたり、喜んだ事が今でも仲間でいられるのだと思います。

現在、福祉施設で働くかせて頂いておりますが、利用者様に喜んで頂ける施設をつくつていけるよう、一つの目標に向かって皆で考え合い、創り上げていき、全職員がチームプレーを心掛けなければならぬと感じております。

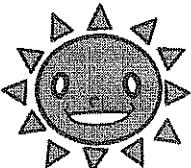


蒸し暑い日本では「熱中症」に注意！

○熱中症って？

人間の体は暑くなると末梢の血管を拡張させて皮膚に多くの血液を集め、熱を放したり、また汗をかくことで体温を低下させるシステムが働きます。ところが、このときに水分の補給を怠ると体内の流れる血液の量が減少して、脳に血液が十分ゆきわたなりくなり、体温調節機能が働かなくなります。また、汗で塩分が流れ出します。さらに、筋肉が硬直（熱痙攣）を起こしたり、さまざまな危険症状が起こるのであります。

○予防は？



1 昼間（11時～14時）の外出は避ける。外出しなければならない場合は帽子や日傘で日差しを避けましょう。

2 水分をこまめに補給する（熱中症の主役は発汗による脱水症です）

3 外出前、就寝前後、入浴後には必ず水分補給を習慣に。

4 水を飲むように呼びかけましょ。

まだ暑い夏が続きます。水分補給を心掛け、元気に過ごしてください。

高齢になると暑さや喉の渴きを感じにくくなっています。皆で声を掛け合う事が大切になります。

5 汗をかいたら塩分を補給

クール剤を利用。首や脇の下、足の付け根（そけい部）を冷やしましょう。

6 入浴はぬるめで短時間。高温入浴は熱中症危険大です。

○熱中症の症状は？

体内の水分が不足すると、頭がボンとしてきます。さらにひどくなると、頭痛や吐き気をもよおしたり、体温が

40度以上になると意識障害や痙攣を起こし、動けなくなってしまいます。

建物の中でも、28℃以上で高湿度、無風の日は要注意です。

○応急処置は？

一刻も早く涼しい場所へ移して寝かせます。扇風機で冷やすか、冷房の効いた部屋に移して寝かせます。次に、足側を高くします（足側を20～30cm高くします）。そして衣類を出来るだけ脱がせて冷水で冷やしたタオルで全身、特に手足（末端部）と体幹部分をマッサージし、うわ等で送風する。保冷剤などは両脇の下、両耳の横（頸動脈）、大腿部の付け根にあてます。これを震えを起させないよう注意しながら繰り返します。



陰陽のバランスを考える

つい先日、洞爺湖サミットが行われて、各国首脳が地球温暖化の問題が討議されました。CO₂排出の問題は先送りになってしましました。地球もバランスが悪くて悲鳴を上げています。我々日本人の食生活も戦後欧米化となり不必要的栄養を摂りすぎ、スポーツジムやサブリメントでヒタミンバランスを整える風潮の近来です。

本来、人間の身体には治癒力があります。流通が発達しているなかつた頃は地産地消が当たり前で住んでいるところから30キロ以内の産物を、もしくは国産品を食していました。日本人の体質に合った食品を食べないと「身体が保たないので」といいます。大医学では「身土不二」といいます。自然の法則からいえば夏や冬にハウス栽培したものや諸外国から輸入される食品を食することは不自然なのです。

産地偽装で惑つことなく、今一度原点に返り日本食を見直そうと思う今日この頃です。

陰陽対比表を参考に陰陽バランスについて考えてみて下さい。

陰陽対比表

奇数	赤	昼	夏	熱い	火	山	表	天	太陽
偶数	黒	夜	冬	冷たい	水	海	裏	底	月 地
	吉	生	左脳	理性	戦争	破壊	強	動	直 剛 男 陽
	死	右脳	感性	平和	生産	弱	曲	柔	女 陰



八月予定行事

八月 一日	…	川柳教室
八月 二日	…	床屋(寿)
八月 四日	…	御詠歌
八月 八日	…	樂田婦人会奉仕活動
八月 六日	…	美容院
八月 十一日	…	雅鳥慰問(謹)
八月 十四日	…	樂田児童センター慰問
八月十五日	…	犬山病院往診
八月十二日	…	盆供養
八月十四日	…	麻屋(謹・尚)
八月十五日	…	理学療法士リハビリ
毎週水曜日	…	川柳教室
月・水・金曜日	…	嘱託医往診

ボランティアさん募集中です

ご利用者の娯楽、心身のケア、苑内外の美化活動など多くのボランティアの方々にご来苑頂き、誠にありがとうございます。

当苑では利用者様との話の相手や、芸のお手伝い、施設内外の清掃活動などを協力頂けるボランティアさんを随時募集しております。得意な分野や興味のある活動を選んで参加してみて下さい。詳細等お聞きになりたい方はご連絡下さい。

〒484-0000 愛知県犬山市字洞田30番地1

TEL : 0568-67-6699

(ナーシングホーム・ショートステイ・デイサービス)

TEL:0568-67-6684

(ケアマネージメント・在宅介護支援・地域包括支援)

FAX : 0568-67-8910

(全犬山事業所 春共通)

E-mail:hakujuen@vega.ocn.ne.jp

HP:<http://www.Seirinkan.ed.jp/hakujuen/index.html>

ナーシングホーム(特養)犬山白寿苑

デイサービスセンター犬山白寿苑

在宅介護支援センター
犬山白寿苑



地域包括支援センター
樂田地区サブセンター

犬山白寿苑ショートステイ

犬山白寿苑ケアマネージメントセンター

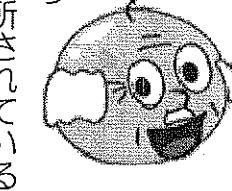
大コロナ祭り

思い出

短冊に願いを…

白寿苑では、7月7日の
七夕に向け毎年、笹の葉に
お願い事を書いた短冊を作っ
ています。短冊や飾りは、入所されている
利用者様、職員、ボランティアの方々等さ
まざまな方が協力してくださり、七夕の日
に近づくにつれ、とても賑わいのある笹に
なりました。短冊のお願い事の方はとい
うと、夜にゆつぐりと休みたいと願われる方
や、健康でいらっしゃるようなどい
た、健

康への気づかい
を願われた方が
目立ちました。み
なさんの願い事
がかなうとい
うですね。



Aユニット便り
誕生日おめでとうございます！

7月といえば…そう、七夕です。Aユニットでは、
7月2日に職員と利用者の皆さんと一緒に七夕に向
けて短冊に願い事を書きました。始めは、皆さん「私
字が下手だからあなた書いて」と、
書くのを嫌がっていましたが、職
員が願い事を書いている姿を見て、
利用者の方も、ペンを持ち短冊に
願い事を書いて下さいました。



その短冊を笹に付けるとホッとし
たのかニッコリと笑って下さいま
した。皆さんの願い事が叶うといいですね。

Aユニットでは、7月6日に誕生日を迎えた利用者
がみえ7月8日に誕生日会を開きました。利用者の家
族の希望により、昭和の名曲集をスクリーンを通し上
映しました。M様は、ご自分がご存じの曲が流れると
瞬きをパチパチされたり、懐かしいなという表情をさ
れていました。昭和の名曲集を上
映後、Aユニットの皆さんでM様
を祝福しました。

お誕生日おめでとうございます。

(高齢者の方々の水分補給、脱水の改善にあたって)
一度にたくさん飲むのではなく、一定量を「まめに
摂るようにする

高齢者は、喉の渇きを感じにくい為、周囲の人気が気
を配る

高齢者は、夜間あまりトイレに行かないように、水
分を控える人が見られる

体重に占める水分減少率が20%を超えると死に
至る」ことがある

脱水にならない為にも、定期的に水分を摂る必要が
あるが、その際、負担が少なく体のすみすみまでスムー
ズに水分が行き渡る飲料を選ぶとい。

以上の「ことに気をつけ利用者様にも暑い夏をのりきつ
て頂きたいと思いません。

(水分に関する高齢者の特徴)
・喉の渇きを感じにくくなる(口渇感度の低下)
・腎臓の機能が低下し、老廃物を排出するのに若齢時
より多くの水分が必要になる
・水分を蓄える筋肉が少ない

梅雨が明け、よいよ蒸し暑い季節になつてきました。
暑いと汗が出て、喉が渇きます。高齢者は喉の渇きに対
して感受性が鈍感で、体内の水不足があつても感じにく
い」とから、水分の摂取量が少なく脱水になりやすいの
です。

梅雨が明け、よいよ蒸し暑い季節になつてきました。
暑いと汗が出て、喉が渇きます。高齢者は喉の渇きに対
して感受性が鈍感で、体内の水不足があつても感じにく
い」とから、水分の摂取量が少なく脱水になりやすいの
です。

Bユニット便り

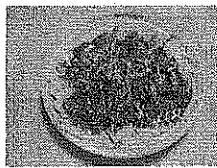
♪利用者様同士の交流♪

Bユニットの利用者様K様は以前、同ユニットに入居されてみえたO様と非常に仲良しです。

K様は日中居室に引きこもりがちだったのですが、O様がBユニットに入居してみてから居室から出てくるようになられ、他の利用者様との交流もするようになりました。六月にはO様と一緒に富士山のパズルを完成させました。しかしO様が監護館で生活される事となり、最近はまた居室にこもってしまわがちになりました。「この前監護館へお散歩に向かうと覚えておられ「忘れどらんよ」とO様、「忘れんといてね」とK様。館が変わつてしまつても利用者様同士の関係が変わらぬ様サポートさせて頂きたいと思ひます。



『次は違うものが食べたい』とのリクエストの声もあり、次回からも、利用者様の希望を取り入れこのようにいろいろな催しを行い、白寿苑での生活を楽しんで頂けるようにしていきたいと思います。



なか食べる機会のない、お好み焼きにみなさんとも喜んで頂けた様子で、2枚、3枚と召し上がる方もみえたり、日頃なかなか見られないみんなの笑顔も見ることができ、お好み焼きパーティーを行つてよかつたと思ひます。

利用者様の中に関西出身の方がいらっしゃり、「お好み焼きにはうるさいよ?」と笑つてみえたり、「お好み焼きの具は何?」などと様々な会話が飛び交う場面もあり、より一層コミュニケーションを図る良い機会になつたのだと思ひます。また、日頃なかなか

寿考館では6月28日に『お好み焼きパーティー』を行いました。



Cユニット便り

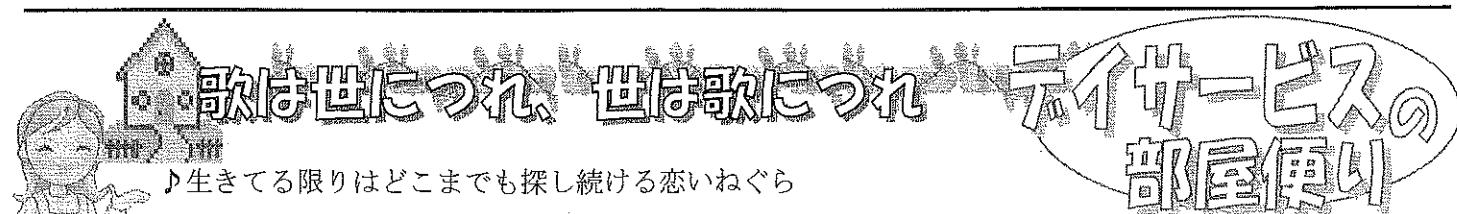
寿考館がオーブン

して一年が過ぎ、二度目の夏を迎えるようとしています。一年

前は利用者様も入居したばかりで不安と緊張で無口になつてしまつたり、入居者の方どうし顔を合わせて話をすることがあまりなかつたのですが、今では笑顔で話をされたり、笑つたり、毎日を楽しく過ごしています。



さてDユニットでは今月、フルーチェ作りを行いました。材料はフルーチェの素と牛乳を用意するだけのシンプルなおやつです。ミントの葉もいい香りがあるので好みによって用意してもいいでしょう。今回は入居者の方が最初から最後までおやつ作りをされました。Iさん「今日は何か作るの」と他の入居者の方に聞くとNさん「フルーチェ作るんだって」と言葉を返されます。Iさん「へえ」と言う言葉があれば、Aさんも加わり「おいしく作れるといいな」という声も飛んできつを作りました。



♪生きてる限りはどこまでも探し続ける恋いねぐら

「骨まで愛して」城卓也（昭和41年）

この時代の歌謡曲は、めまぐるしく入れ替わる昨今の歌に比べ、ひとつの曲が一年間とか、かなり長期間唄われ、ラジオやTVから流れ誰しもが耳にしたり口ずさみ、その頃の自分を重ね合わせた思い出となり心に残っているのではないかと思い巡らせる時があります。

「知らん、分からん」と、スクリーンに出るカラオケの歌詞を読むことも目で追うこともない利用者さんが、ふいに歌い出し驚く事が度々あります。それは、右脳が歌詞として記憶しているもので言葉のようで言葉ではないそうですが不思議です。

♪傷つき汚れた私でも骨まで、骨まで 骨まで愛して欲しいのよ

このくだり、デイルームでは大合唱になります！！

